社会医療法人　昌林会　安来第一病院

れんけいだより

vol.16
2026.4

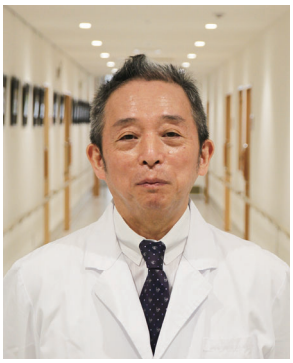
社会医療法人
昌林会

〒692-0011　安来市安来町899-1
新館地域連携室（一般科）：TEL　0854-22-3495（直通）　FAX　0854-22-3457
本館地域連携室（精神科）：TEL　0854-22-3411（代表）　FAX　0854-22-3454

新任医師のご紹介



泌尿器科・透析



泌尿器科部長
透析センター長
山口広司　医師

この度、安来第一病院に赴任してきました山口広司（やまぐちひろし）と申します。これまでは27年の間、松江市立病院泌尿器科一員として泌尿器科がん、泌尿器科良性疾患、人工透析など多岐にわたり診療してきました。とはいえ、前病院は急性期病院でしたのである程度急性期を脱した患者様は速やかに退院いただくシステムでしたので本来はもう少し入院で見させていただきたい方も外来診療や、他施設に紹介などを迫られることも多々ありました。その点、この病院は患者様目線を大切にしながら十分な入院診療ができそうで安心しております。透析に関してもいままでもそうであったように患者様のニーズに沿った診療でいければと考えています。

何分不慣れなところも多々あると思いますが大きな目で見守っていただき、ご指導ご鞭撻いただければと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

＜泌尿器科外来担当＞

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	武中		山口		山口
午後		山口（再診のみ）		山口（再診のみ）	

内科



内科部長
小谷暢啓　医師

この度、安来第一病院 内科に着任いたしました小谷暢啓(こだにのぶひろ)と申します。

私はこれまで島根大学医学部附属病院 循環器内科、救命救急センターにて、心不全や虚血性心疾患、内科救急などの急性期診療に携わってまいりました。当院は松江・米子両圏域の結節点に位置しており、地域の先生方との連携こそが診療の要であると痛感しております。つきましては、一般内科・循環器疾患（特に心不全管理）・感染症などの急性期治療後の患者様がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にご相談ください。大学病院等とのネットワークも活かしつつ、当院で迅速な介入を行ってまいります。

また、当院での治療後は、住み慣れた地域で継続した療養ができるよう、速やかに先生方や施設へ逆紹介・バトンタッチをさせていただくことを診療の基本方針としております。

地域の諸先生方、施設の皆様から信頼していただける「顔の見える連携」を目指して参ります。何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

＜救急外来担当＞

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	小谷	小谷	森脇クリニックで診療してます		
午後	小谷	小谷			

ごあいさつ

認知症疾患医療センター長を拝命しました

安来第一病院　精神科　妹尾晴夫

令和8年４月１日より、安来第一病認知症疾患医療センター長を拝命しました妹尾晴夫と申します。簡単に自己紹介させていただきますと、岡山大学医学部附属病院、島根医科大学（現島根大学）医学部附属病院、松江青葉病院等での勤務後、約２年前から安来第一病院での診療に従事しています。また、認知症関連学会では日本認知症学会・日本老年精神医学会の専門医・指導医であります。

当センターは平成２７年１０月から竹下久由先生を初代センター長として開設されました。その活動は、安来圏域において認知症疾患の診断、治療、研修、広報活動など広範囲にわたっています。センター長は変わりましたが、活動は特に変わることはありません。ただ何らかの発展をさせていけたら良いかなと思っている次第です。今後の新しい試みとして現在決まっていることは、松江圏域三つの認知症疾患医療センターが共同して研修会等を企画して開催することです。面白い企画になることを期待しています。

以上簡単ではありますが、新任認知症疾患医療センター長としてのご挨拶に代えさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。



認知症疾患医療センターの今後の活動予定

福祉と医療を考える市民の集い

～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～

日時：2026.7.11（土）13：30～15：40
場所：アルテピア　大ホール
内容：・講演会
講師／浦上克哉氏
座長／妹尾晴夫センター長
・その他、昨年好評だった〝やすぎdeマルシェ〟等企画中です！

2026年より始めました！

脳卒中予防　出前講座

脳卒中は再発率が高く、再発を防ぐためには病気への正しい理解と日々の生活習慣の見直しが欠かせません。

本講座では、急性期・回復期・生活維持期を担う各医療機関が共通のパンフレットを用いて継続的に指導する体制（2021年より当院と関連病院で実施）を基とし、地域の皆様にとって分かりやすく、切れ目のない支援を目指しています。

・講座は約30分
・脳卒中の基礎知識から日常生活で実践できる予防策、注意点までを看護師が丁寧に説明します
・再発予防にもつながる内容となっており、質疑応答では毎回多くの質問が寄せられ、皆様の関心の高さがうかがえます



地域の集会所や交流センターで開催しています。今後も未実施の地域を中心に継続的に開催し、脳卒中の発症および再発の予防に貢献できるよう取り組んでまいります。